

トライシート

二 — ① — 一

名前

[おやじかこ]

おねえさんが、手紙を書きました。
だれが(は)「何が(は)」に当たる」とばを()語

「どうした(どうする)」「どんなだ」「何だ」に当たる」とばを()語といいます。

[れんじゅう]

つぎの文を読んで、主語にはⒶ、述語にはⒷを――のように書きましょう。

(れい) おにいさんが、お茶を のんだ。

① 先生が、 小さな 声で 本を 読んだ。

② にわに ザつ草が 少しだけ 生えた。

③ 昼より 夜は たいへん すずしい。

④ 新しい ほうちょうで 魚を 切つた。

⑤ はだけに すいかが たくさん なつた。

⑥ えきまえの お店の ケーキは おいしい。

答え

[おやじかこ]

(しゆ) 語
(じゅつ) 語

〔かん字でもよい〕
〔主語〕
〔述語〕

[れんじゅう]

①Ⓐ先生が ①読んだ
②Ⓑざつ草が ①生えた
③Ⓐ夜は ①すずしい

④Ⓐ切つた
⑤Ⓑすいかが ①なつた
⑥Ⓐケーキは ①おいしい



主語は文のはじめにあるとはかぎりません。主語がない文もあります。述語はおもに文のおわりにあります。

【おやじ】

のどがかわきました。そのわけは、たくさん走った

です。

わけをせつめいする文のおわりには、同じ言い方がつかえます。

【れんじょう】

つづきを書いて、わけをせつめいする文をかんせつめいせましょう。

①雨がふりそだから、ぼくは、かさをもつて行きます。

ぼくは、かさをもつて行きます。そのわけは、

②きゅうじょへを食べたので、わたしは、はをみがきます。

わたしは、はをみがきます。なぜかといつと、

③雨がやんだので、ぼくたちは、外であそびます。

ぼくたちは、外であそびます。なぜなら、

④チャイムがなつたから、わたしは、そうじをはじめます。

わたしは、そうじをはじめます。そのわけは、

【答え】

【おやじ】

から

【れんじょう】

- ①雨がふりそだからです。
- ②きゅうじょへを食べたからです。
- ③雨がやんだからです。
- ④チャイムがなつたからです。

【おやじご】

「すこやか」「ぐるぐる」「せんじせん」などは、よつすをあらわす言い方です。

【れんじゅう】

よつすをあらわす言葉を□からえらんで□に書かせしょ。

①よびれた手を□あらいます。

②赤ちゃんが□ねています。

③大きな石が□ころがっています。

④けむりが□あがっています。

⑤ちようが□とんでいます。

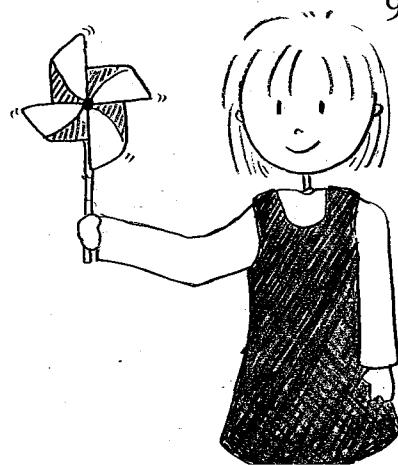
⑥かざ車が□まわります。

くへくへするややすやもくもく
ぐるぐるひらひらぐるぐる

答え

①ごこし
②すやすや
③ごろごろ

④もくもく
⑤ひらひら
⑥くるくる



【おやじい】

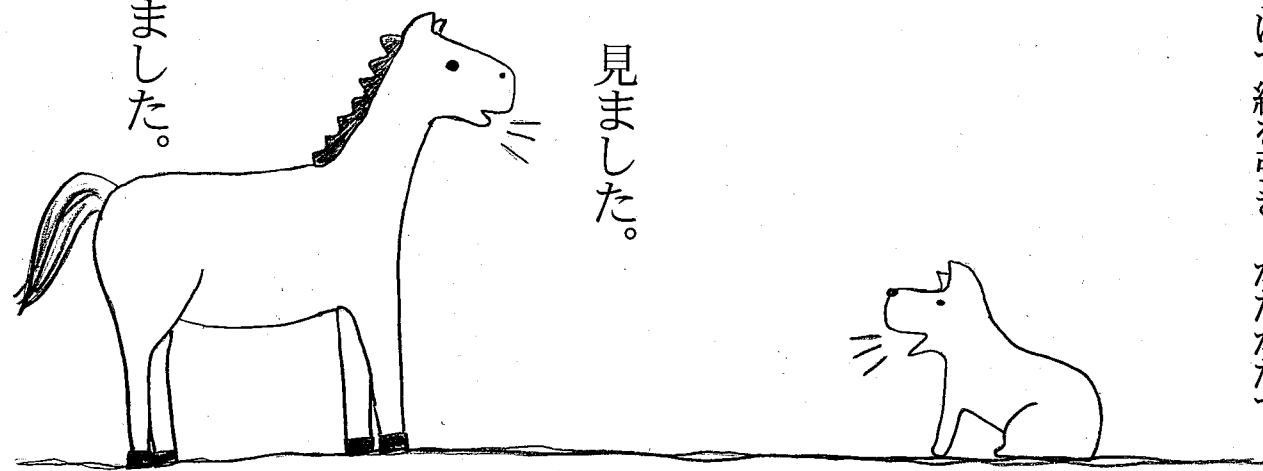
かたかなで書くことばは、つぎのようなことばです。

- ①どうぶつのなき声（ゲロゲロなど）
- ②いろいろなものの音（ガラガラなど）
- ③外国から来たことば（パンなど）
- ④外国の、国の名前や土地の名前、人の名前（イギリスなど）

【れんしゅう】

つぎの文を読んで、かたかなで書くことばを見つけて線を引き、かたかなで書きましょう。

- ①犬が わんわんと なきました。
- ②戸が がたがたと ゆれています。
- ③今日、さらだを 作りました。
- ④どうぶつえんで あふりかのとりを 見ました。
- ⑤たおるで 顔を ふきました。
- ⑥馬が ひひいんと なきました。
- ⑦外で やきゅうと さつかあを しました。
- ⑧ふえが ぴいと なりました。



答え

【れんしゅう】

- ①ワンワン
ガタガタン

- ③サラダ
アフリカ

- ⑤タオル
ヒヒーン

- ⑦サッカー
ピー

[おやじこ]

がようしにあかいろとあおいろのべんかをかきました。

画用紙に赤色と青色の車をかきました。

[れんしゃつ]

つわの文を読んで、かん字で書けたところを見つけて線を引き、かん字で書きましょう。

休 時間 本 読

(れい) やすみ じかんに ほんを よみました。

①さんすうの きようかしょを ようい します。

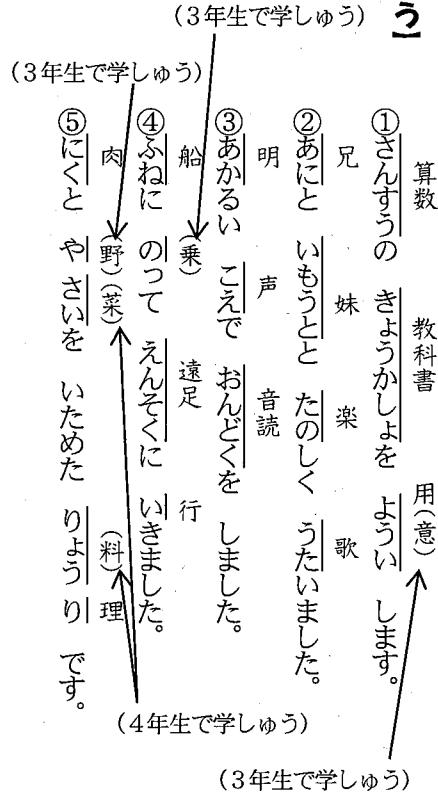
②あにと いもうとと たのしく うたいました。

③あかるい こえで おんじくを しました。

④ふねに のつて えんそくに いきました。

⑤にへと やわらを いためた りょうり です。

答え



トライ
シート

二 → ③ → 六

名前

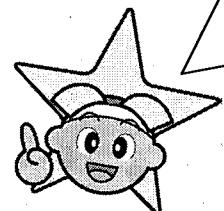
[おやじこ]

右 右 右 右 右
左 左 左 左 左 左

[れんじゅう]

つぎのかん字の太いところは、何画目に書きますか。
()に答えを書きましょう。

正しい書きじゅんで書くと、うつくしい
かん字になるよ。



① 方 () 画目

② 点 () 画目

⑦ 戸 () 画目

⑧ 用 () 画目

③ 友 () 画目

⑨ 歌 () 画目

④ 丸 () 画目

⑩ 角 () 画目

⑤ 長 () 画目

⑪ 馬 () 画目

⑥ 止 () 画目

⑫ 里 () 画目

⑥ ⑤ ④ ③ ② ① ① 四(4)
⑤ ④ ③ ② ① ① ② 五(5)

⑫ ⑪ ⑩ ⑨ ⑧ ⑦ ④ 五(5)
⑤ ④ ③ ② ① ① ⑤ 五(5)

答え

[れんじゅう]

【おやじゅ】

「いつ」「だれが」「どこで」「何を」「どんなふうに」したのか、「どうして」それをしたのかを考えながら読みましょう。

【れんじゅ】

つぎの日記を読んで、もんだいに答えましょう。

五月十四日（水）のこと
二年生のみんなで、野さいのなえをうえました。地いきのおじさん
といつしょにうえました。地いきのおじさん
と
まず、学きゅう園の土をたがやしました。つぎに、ひりょうやくさ
らせたはつぱをまぜて、えいようのある土を作りました。
土を作つてから、自分たちで買ってきましたなえをうえていきました。
かぼちゃ、ミニトマト、きゅうり、らっかせい、さつまいものじゅん
にうえました。
ぼくたちがうえたりのなえに、地いきのおじさんが長いぼう
を何本も立て、それにあみをつるしていきました。ぼくは、
「どうして、あみをつけるのですか。」
と聞いてみました。するとおじさんは、
「きゅうりは、くきがどんどんのびて、いって大きくなるので、くきが
のびていくところを作つたんだよ。」
と教えてくれました。ぼくは、なえをうえながら、早く大きくなつて
いいと思いました。
①二年生のみんなは、だれといつしょになえをうえましたか。

②さつしょに何をしましたか。

③学きゅう園に何のなえをうえましたか。

④なえをうえながら、ぼくが思つたことを書きましょ。

答え

- ①地いきのおじさん
- ②学きゅう園の土をたがやした。
- ③かぼちゃ、ミニトマト、きゅうり、らっかせい、さつまいもの（のなえ）
- ④早く大きくなつておいしいみをたくさんつけてほしい。

【れんじゅ】

答え

[おやかこ]
「大きい」
「多い」

[れんしゅう]
[練習]

⑥⑤④③②①
親心黒国正生

⑫⑪⑩⑨⑧⑦
会回貝汽氣記

⑥ しん
⑤ 中
しん
友に会う。
に立つ。

④ こく
③ こく
ばんに書く。
語の時間。

② やぶとんに
せい
とあそぶ。
ざする。

① 一年
せい
とあそぶ。

[おやかこ]
「多く」と「大」、「
どちらかな？」

[れんしゅう]

同じ読み方をするかん字を書きましょう。

かん字を書く
ときは、いみを
考えながら、正
しく書こう！

「いい」……りょうをあらわすとき。
「大きい」……大きさをあらわすとき。

トライ
シート

一一
⑤
八

名前

答え

[おやじ]

よく太った大きな犬

[れんじゅう]

⑥⑤④③②①
上止力刀百白

⑫⑪⑩⑨⑧⑦
休体少小池地

⑥ 頭の
うえ
□

⑤ 電車が
と
まる。

④ から
いっぽい走る。

③ 小
がたな
をつかう。

② 円玉
ひゃく

① い花
しら

⑫ やす
み時間
□

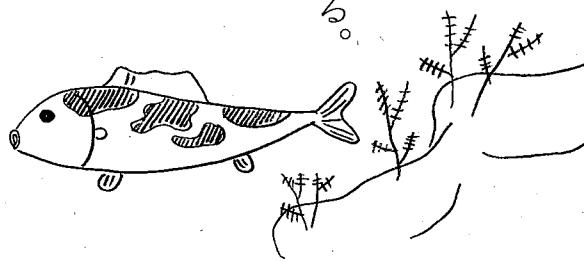
⑪ たい
いくかん
□

⑩ すこ
しだけ食べる。

⑨ ちい
さかな女の子
のこい

⑧ いけ
のこい

⑦ ち
図を見る。



[れんじゅう]

よく

ふと

つた

おお

さかな

いぬ

トライシート

一一⑤九

名前

答え

〔おやじ〕 「話」の読み方を書きましょう。

(1) 時間 (2) 長い間 (3) 人間 (4) 生き方 (5) 生まれる (6) 生活

〔おはなし〕 「はな」の読み方を書きましょう。

(7) 下がわ (8) 川下 (9) 下げる (10) 後ろのたな (11) 後から行く (12) 午後

〔れんじゅう〕 「れんじゅう」の読み方を書きましょう。

(1) 時間 (2) 長い間 (3) 人間 (4) 生き方 (5) 生まれる (6) 生活

〔わはな〕 「わはな」の読み方を書きましょう。

(7) 下がわ (8) 川下 (9) 下げる (10) 後ろのたな (11) 後から行く (12) 午後

〔おやじ〕

トライ
シート

二
一
⑤
十

名前

電話で、話す。

〔れんじゅう〕

「話」の読み方を書きましょう。

〔わはな〕 「はなし」の読み方を書きましょう。

〔おやじ〕 「話」の読み方を書きましょう。

〔れんじゅう〕 「れんじゅう」の読み方を書きましょう。

